

王朝のおもちゃ

- 林 美 木 子 の 有 職 彩 色 -

2020年2月21日（金）～5月20日（水）

かつて宮廷や御殿のなかで愛でられてきた道具や文様を研究し、有職彩色絵師として創作活動をされている、林美木子氏の作品を展示いたします。

吉祥の文様で彩られた愛らしいおもちゃを中心に、宮廷文化の華やかさを伝える
ひ おうぎ 檜 扇 や、源氏物語をテーマにした作品などをお楽しみください。



写真「御殿犬」

会 場：虎屋 赤坂ギャラリー

〒107-8401 東京都港区赤坂 4-9-22 とらや赤坂店地下1階

アクセス：地下鉄赤坂見附駅 A4 出口より徒歩約7分

開場時間：平日 9:00～19:00、土日祝 9:30～18:00

展示期間中の休業日：3月6日（金）、4月6日（月）、5月6日（水）

入場無料

林美木子 プロフィール

1966年京都生まれ。「桐塑（とうそ）人形」の重要無形文化財保持者（人間国宝）、林 駒夫の長女として生まれる。京都芸術短期大学日本画コース卒業後、彩色絵師の仕事始める。20代後半より、和歌やかな文字と共に生まれた、「大和絵」の伝統画法を独学で学び、日々忠実に再現している。また個展も多数開催。作品掲載の出版物に、有職工芸の教科書となる『王朝のかたち』（淡交社／猪熊兼樹著）がある。

ゆう そく さい しき 有 職 彩 色 とは

宮中の行事、芸術、装束などの古い規定や習慣を研究する学問「ゆう そく こ じつ 有 職 故 実」をふまえて制作、彩色された作品。